



- ★令和2年7月豪雨災害 支援報告
- ★『100円基金』特集！
基金運用委員会&助成団体紹介など
- ★おすすめ商品・お便り・4R ほか

発行日:2020年11月23日 発行:グリーンコープ生協(長崎)理事会

令和2年7月豪雨 災害支援報告

7月4日(土)未明から降り続いた大雨により、熊本県南部を中心に各地で土砂崩れがおき、1級河川の球磨川がほぼ全域で氾濫し大規模な水害が発生。その後も福岡県大牟田市や久留米市、大分県日田市など、全国各地で大雨による被害が発生しました。グリーンコープでは、7月4日から被災した地域での支援活動を開始しています。

詳細は
ホームページで配信中⇒



熊本県人吉市

オールグリーンコープとして…

(床下の泥をかきだす作業中)



(流木などがからまったままの川縁の柵)

8月5日(水)熊本県人吉市へ5名で災害支援へ向かいました。

支援に入ったお宅は泥水の浸水で家財は、ほとんどが使えなくなっており、カビの発生がひどく、泥水は水が傷んだような臭いとで大変な状態の中、大きな家財をトラックに積み込みました。家具を積み込む際もタンス等の引き出しから中身の物を出す作業に時間がかかり、水に浸かっているものと浸かっていないものに分別しました。量は水を吸いポロポロになっていて大人が5人でやっと動かせるほどの重さでした。

最後に家主の方より挨拶があり、「…昨日まではどうすればいいか先が見えず眠れなかったが、今日は先の見通しが立ったことでぐっすり眠れそうです…」とおっしゃられ、支援ができて本当に良かったと思うと同時に私たちの仕事にも通じる場所があり、とても印象的でした。

その後はコロナ禍で災害支援は当面自粛となりました。支援の方法は様々ですが、できることなら実際の現場へ支援に入り、被災された方の声を聞き話をすることが大事だと感じました。今後も機会があれば是非、支援に参加したいと思います。

また、今回の私たちの支援も含め組合員さんのカンパが被災地で有効に活用されていることが実感できる支援でもありました。そして、今回GC(長崎)からも支援に参加できたことは、オールグリーンコープとしてのつながりも強く感じることができました。



(生活再生相談室) 山口

長崎県内

お見舞金をお届けしました

9月17日(木)、3つの青果生産者さんへ災害見舞金の目録をお届けしました。当日は作業中にもかかわらず、ご対応いただき、被害状況のお話を伺いました。

令和2年7月豪雨と台風の被害、さらに訪問した数日前におきた朝方の豪雨でも、畑のうねが流されたり、収穫時期の人参などが被害にあったそうです。崩れた石垣は、今も修復中とのことでした。また、今年は生産量も少なく、欠配が続き組合員さんに申し訳ないと話されていました。

コロナ禍でしたが直接、お顔を見ることができよかったです。これからも、生産者と組合員、互いに支え合って、安心・安全な野菜を守っていけたらと思います。

支援カンパにご協力いただき、ありがとうございます！

吾妻町有機農業研究会 (雲仙市)



荒木農園 (南島原市)



島原自然塾 (島原市)

私の100円で
できること!



みんなの100円で、 「住んでる街を住みたい街に」

3 すべての人に健康と福祉を

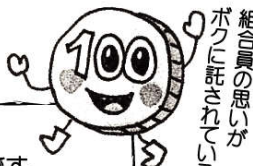
11 住み続けられるまちづくりを

グリーンコープは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



100円基金って?

組合員が毎月100円ずつ出し合って成る基金です。正式名称は「福祉活動組合員基金」。通称『100円基金』と呼んでいます。この基金をもとに、地域に根ざした活動をしている団体をサポートしたり、グリーンコープの地域福祉の活動に役立てたりして運用しています。(長崎)では2000年にスタートし、今年で20年目となりました。



組合員の思いがボクに託されているんだね

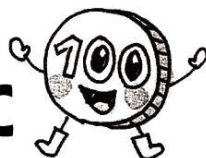
100円基金の目的は?

グリーンコープは食べものの安心・安全と同じように、安心して暮らせる地域づくりを大事に考えています。誰もが安心して暮らせる地域をつくるため、組合員が少しずつ力を出し合い、地域福祉を支えていく仕組みをつくろう!と始めたのが『100円基金』です。組合員自らの手で、安心・安全な地域をつくっていくことを目的としています。

助成の審査は誰がするの?

私たち「基金運用委員会」が、申請書を審議し、面談会や視察を経て、審査・決定しています。

「住んでる街を住みたい街に」を実現していくために



組合員の大切な基金だから、しっかり審査していきたい



基金運用委員長
小野 マリ子

みなさんこんにちは。委員会に参加して5年、委員長になって3年目となりました。委員会に参加したときは、福祉がなんなのか、グリーンコープの取り組み自体も何もわからない状態で、子どもを抱っこしながらの参加でした。委員長になる話が来た時も、私なんかには務まるわけがない!と逃げ腰でしたが、前任の委員長が素敵で、私もそうなれるならと委員長を引き受け今に至ります。委員会にいます、すばらしい福祉の活動をされている団体とのご縁が繋がり、助成金が立てられていることを毎回実感し、感動します。グリーンコープの理念である「住んでる街を住みたい街に」を実現していくために、拠出している皆さんの想いを背負ってこれからも真摯に取り組んでまいります。



基金運用委員
山本 了子

商品が牛乳だけだった頃(佐世保)からグリーンコープを利用しています。子育ての中で環境・福祉など多くのことを学ばせていただきました。周りの友達が委員として頑張っている姿に感謝する毎日でしたが、何か自身でもお手伝いできることをと思って委員になりました。楽しみながら、お役に立てればと思っています。



基金運用委員
杉村 優子

委員会では支援を希望している団体と直接お会いし、活動への想いや取り組み内容を聞くことで「この団体はぜひ応援したいな!」という気持ちになります。組合員さんからお預かりした100円を、地域社会で子供から高齢者・障害の有無を問わず様々な支援活動に生かしていただくと嬉しいです。



基金運用委員
宮崎 順子

委員1年目は右も左もわからず、申請される各団体の方々の「人々の暮らしの役に立ちたい」「地域をよくしたい」という熱い思いに関心させられるばかりでしたが、2年目となり、皆さんからお預かりした100円が少しでも有効に使えますように微力ながら力を尽くしていこうと思っています。

2020年度の基金運用委員会は各地域から8名、理事会と福祉委員会、ワーカーズ、事務局合わせて12名で丁寧におすすめしています。



このように役立てられています！

助成団体の紹介



むりせら連

私達は、「阿波踊り」を通して、見る人に明るい気持ちになってもらいたいという思いで、福祉施設等への慰問を行うボランティア団体です。代表が、入院生活を経験した際、ベッドの上だけの生活に気持ちが暗くなっていた時、隣に入院していた方からロビーコンサートに感動したよ、という話を聞き、自分も退院したら、なにか気持ちを明るくできる活動がしたいと、退院後立ち上げました。

「阿波踊り」の、単純な動きだけですぐに踊って楽しめるという特徴を生かし、慰問先でもできる範囲で一緒に踊っていただいています。今回衣装や楽器の購入費を助成いただき、ますます楽しんでいただけるものになると考えています。

メンバー（老若男女OK）慰問先、随時募集中♪

シャドーズ

地域の障がいのある方たちと一緒にスポーツやレクリエーションを通して交流を図っています。

設立当初から使ってきたミニテニス用のラケットとボールは14年が経ち、プレーに支障が出るが多くなっていました。助成を受け、従来のものより軽量で疲れにくいラケットが購入できました。障がいのある方たちばかりでなく、一緒に交流する高齢の方、小さな子どもたちも無理なく使用でき、地域の中で交流の輪を広げることができています。これからも人と人との関わりを大切に、寄り添い続ける会にしていきたいと思ひます。



トムテのおもちゃ箱

活動へのご理解とご支援を賜りありがとうございました。助成により、たくさんのカプラ（つみき）を購入させていただくことができました。

カプラのようにシンプルなおもちゃで何かを想像（創造）しながらみんなで楽しく遊ぶという経験は、社会で生きていくために必要な様々な力を育む上でとても大切です。

コロナ禍で子どもを取り巻く環境は長期にわたりとても厳しくなっています。感染予防に十分配慮し、安心して遊べる場をつくりながら、子どもの豊かな育ちをこれからも応援していきたいと思ひます。

特定非営利活動法人 心澄（しんじょう）

私たちは、不登校やひきこもりなど、生き難さを抱える方々を支援している団体です。

今回助成金でノートPCおよびマウス5台を購入させていただきました。グループワークでPC講座を開いており、参加者枠を拡充することができています。また利用者のスキルに合わせた個別対応ができるようになり、利用者からも好評を得ています。

今回コロナ感染拡大防止のため、利用者との面談を制限しなければいけない時期もありましたが、希望者にはスカイプによる面談に切り替え、継続支援することができました。

グリーンコープ生協（長崎）

福祉に関する講演会は、食だけでなく、地域福祉を豊かにするためにグリーンコープ生協が取り組んでいる活動のひとつです。毎回、参加者から「聞けてよかった」との感謝の声を多くいただきます。

今年度は2021年1月29日にオンラインで、落水洋介さんの講演会を開催します。1月11日週に配布するチラシをぜひご覧ください。

100円基金では他にも、子育てひろば「ぼけっと」や「家計簿クラブ」、生活再生事業、ファイバーリサイクル事業、社会福祉事業の運営費の支援を継続的におこなっています。



福祉講演会
昨年の様子

少しずつ支えあうことで、
みんなが暮らしやすい地域を
つくっていきましょう～！



助成団体は年2回募集しています。
申請の詳細や、
基金運用委員の募集など
『100円基金』へのお問合せは

専用ダイヤル 095-838-2098まで

最新情報は
「きさんNEWS」
で発信中！



わたしのおすすめ商品

今回は、商品委員会がおすすめを紹介します。

商品委員会
城本 啓子さん



GC 餃子(徳用)420g(14個入りx2)

458円 (税込 494.64円)

non GMO 冷蔵 フライパン 産直豚を使用した徳用タイプのジューシーな餃子です。約8日 39kcal/1個15gあたり

商品委員会
前川 ゆかりさん



和風万能うまかたれ500ml

597円 (税込 644.76円)

nonGMO 37kcal/大さじ1杯(15ml)あたり



私のおすすめは『GC 餃子(徳用)』です。餃子は手作りが多い我が家ですが、忙しい週には便利なのでよく使います。14個入りのトレーが2つあるので、1日めは1トレーを焼きます。2日めは、半分をスープ餃子にし、残りを揚げ餃子として。大家族にも小家族にも大助かりの1品です！

私のおすすめは『和風万能うまかたれ』です。今まで煮たまごを作ったことがありませんでしたが、本品にゆで卵を一晩漬け込むだけの煮たまご(風)を作ってみたところ、我が家の子供もたちは大好きになりました！簡単にできるので、ラーメンやつまみにいかがでしょうか。鰹だしで味が染み込んでいて美味しいですよ！

お便りコーナー

お便り
ありがとうございます♪



今年の8月9日は日曜日で、さらに休校だったため、家族全員で過ごしました。平和祈念式典を観て過ごしましたが、「陽だまり」を見て、こんな風にして平和へ思いをはせることも大事だなと感じました。体験するって大事なことですネ！
(諫早市)ロンロンさん

今年初めて理事1人ひとりの平和の取り組みを「陽だまり45号」で掲載しました。感想をいただき、とても嬉しいです！体験から学ぶことって、頭じゃなくて心に残って、自分を成長させてくれる気がします。体験するのに年齢なんて関係ない？！いろんなことを体験してまだまだ成長しましょ～(*^o^*)
(編集部)



お便り募集中



グリーンコープのことはもちろん、日々の楽しみや、おススメ情報、趣味のお話など、ぜひ気軽にお便りください♪紙面に掲載させていただいた方へお礼の品をお届けします☆

【宛先】(↓切り取ってハガキに貼りつけられます)

〒854-0061

グリーンコープ生協
諫早市宇都町3-60(3階) 組合員事務局
広報紙『陽だまり』 担当:宮崎 宛

お名前・ご住所・ペンネームでの掲載をご希望の方はペンネームを明記してお送りください。

持続可能な未来をつくる
グリーンコープの4つの、



今回は… Recycle 大事な資源、何かに活かそう
【再生利用】 それがRecycle(リサイクル)♪



4R 動画も見てね♪

食品トレーもリサイクルしているよ！

新しいトレーに生まれ変わるんだ♪



食器と同じように、きれいに洗ってね♪
汚れやカビが残っていると廃棄されることも…
(ToT)

食洗機OK



乾かして、重ねず出してね♪
手作業でカビや汚れをチェックしてるんだ☆



回収するトレー

トレーの裏面に「このトレーは回収します。」と表示してあるものはOK!



回収できないトレー

トレーの裏面に「このトレーは回収します。」と表示してないものはNG

大切に使う地球も人も笑顔にするぞ！



グリーンコープ生協(長崎) ご利用状況のご案内

組合員数:16,533人↑
(2020年10月26日現在)
～緑の地球をみどりのままで～

リユース・リサイクル状況
牛乳びん回収率 103.4%↑
カタログ回収率 73.5%↑

グリーンコープでんき
加入者数:219人↑
(2020年9月現在)



グリーンコープ長崎ホームページをぜひご覧ください♪